

ProMED-mail 情報 2015年 6月版

ProMED-mail <http://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介します。FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <http://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

掲載日	表題	概要
30日	ジカウイルス ブラジル	Geara州で6月25日現在10人以上の患者が確認。Pernambuco州で6月22日現在初めて4人確認。Rio de Janeiro州で5月末に初めての患者確認以降、多数の患者が確認。ブラジルで重症例はないが蚊媒介感染の鑑別診断が必要。
29日	クリミア・コンゴ出血熱 ロシア	Rostov地域でダニ刺咬による患者は50人に達した。内1人は死亡。同地域の2014年の患者数は54人。
29日	消化管感染症 フランス	フランス南部コートダジュールの祭りで障害レース参加の8000人以上が泥まみれになり、翌日30人以上が下痢・嘔吐・発熱症状。その後1000人以上体調不良訴える。
24日	鳥インフルエンザ H5N1 エジプト	Upper Egypt地域で40歳女性患者がH5N1感染で死亡。過去3か月間に3人の患者が発生し1人死亡、2人入院中。2015年にエジプトの感染例は急増し、全世界152人中145人はエジプト。
24日	マラリア インド	Visakhapatnam地域で2015年1月以降3438人の患者発生。2014年の同時期は1443人。
24日	狂犬病 ペルー	Maynas州Napo地区で吸血コウモリに咬まれ、子供3人が狂犬病で死亡。3人はそれぞれ5月29日、6月12日、そして今回咬まれた。ペルー保健省はNapo地区住民約2万人に狂犬病ワクチン接種を検討。
22日	マラリア マダガスカル	2015年1月から5月末までに212,923人感染、187人死亡。2014年1年間で387,045人感染、641人死亡。マラリア感染蚊は通年存在し流行している。
19日	ノロウイルス 中国	2014年9月から2015年3月までに江蘇省でノロウイルス流行が23回発生。うち16回は、新しいGⅡ.17ノロウイルス変異体が原因。
16日	鳥インフルエンザ（家禽） 台湾	高病原性のH5N2血清型の流行が雲林県の西部地方で発生。23,528羽の鶏のうち8,894羽が感染死亡。残りの鶏は殺処分された。半径3km以内農場が3ヶ月間監視下におかれる。
14日	アシネトバクタ感染症 プエルトリコ	プエルトリコ大学病院の集中治療室でアシネトバクタに感染し、患者1人死亡。他に3名感染。2013年にも同じ細菌による院内感染流行あり。
13日	ハンタウイルス肺症候群 カナダ	26歳女性が咳と呼吸困難症状でカナダ西部の病院に入院し翌日死亡。アレルギーや喘息などの基礎疾患はなし。シカネズミの糞が溜まった車庫を掃除した際、病原体を吸い込んだ。最近の文献での死亡率は30%。
11日	多剤耐性結核 U. S. A.	インドから2015年4月に航空機で来訪し米Illinois州McHenry滞在中のインド人女性が治療困難な多剤耐性結核と診断。シカゴで隔離治療後ベゼスダNIH病院へ転院。病状は安定。保健当局は接触者を追跡中。
5日	黄熱 ブラジル	Goiias州で31歳男性が黄熱に感染。2015年3人目の患者。黄熱ワクチン接種していなかった。州内では2008年に17人感染し10人死亡したが、その後の患者報告は無かった。
5日	リンパ管性フィラリア症 ザンビア	ザンビア保健省は各地で象皮症の患者が増えていることを指摘。罹患率は1~53%。治療のため6月8日から16日に服薬キャンペーンを行う。
4日	ジフテリア スペイン	スペインで28年ぶりに6歳の少年が感染し、バルセロナの病院の集中治療室に入院。危険な状態。この少年はワクチン接種していなかった。
4日	狂犬病 インドネシア	5月15日に夫婦が犬に咬まれ、26日に女性が発病し27日に死亡。なお、5月19日にその犬が狂犬病と判明したため、夫婦は20日から2回狂犬病ワクチン接種された。男性は発病せず、女性の死因は不明。